

①森林

ヤンバルクイナやイリオモテヤマネコで有名なやんばるや西表だけでなく、島々に残る森林は地域特有の生き物の住みかになっています。



②河川

森と海をつなぐ川は私たち人にとっても生命線です。環境の変化で失われつつある、溪流の植物や動物を忘れてはいけません。



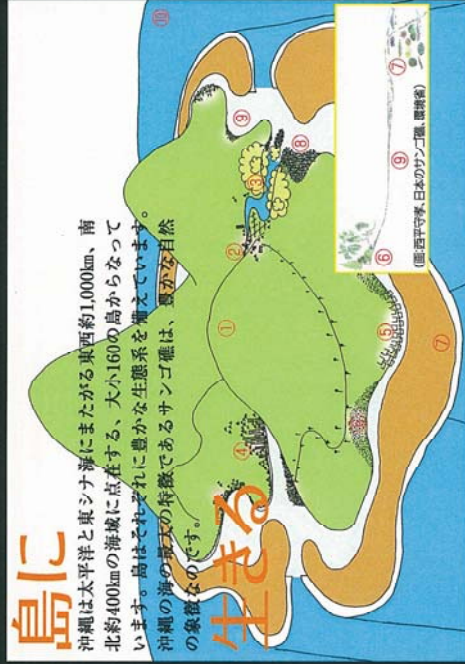
③マングローブ林

主に河口といった海水と淡水が交わる独特の環境に広がるマングローブ林では、ヒルギの仲間が特異な生態系を育んでいます。



⑤岩礁

常に波に洗われる岩礁には、その足元を貴重な植物が彩ります。



島に生きる

沖縄は太平洋と東シナ海にまたがる東西約1,000km、南北約400kmの海域に点在する、大小160の島からなっています。島はそれぞれに豊かな生態系を備えています。沖縄の海の最大の特徴であるサンゴ礁は、豊かな自然の象徴なのです。

(鹿野平守 著、日本のサンゴ礁、電通社)



⑧干潟

潮が引くと姿を現すごく浅い海域は、開発を含む人の活動の影響を長い間受け続けてきました。多様で貴重な生き物のすみかとなっただけでなく、浄化機能といった機能価値も見過されつつあります。



⑨海草藻場

ジュゴンが海草を食み、ウニやナマコ、ヒトデ、小さな魚たちのゆりかごとなっている、貴重な海の草原が沖縄の浅い海には点在しています。



⑥砂浜

海浜植物が育ち、ウミガメやアシサシが産卵に訪れる砂浜は、人々の憩いの場ともなっていますが、人工的に改変された浜も少なくありません。



⑩外洋

沖縄県の大平を占める外洋からも私たちは多大な恩恵を受けています。



④市街

私たちの生活する街は思った以上にサンゴ礁に近いです。